

ごあいさつ

2000年代中盤以降、地域活性化の大きな切り札であり大切な資源として、六次産業化・ご当地ブーム・アグリツーリズムなどの言葉とともに「地域の食」に注目が集まるようになりました。

同時に、地域の農産物・畜産物・水産物等を利用した食の商品化・高付加価値化に取り組む人が増え、商品・サービスが増え、地域産品を取り扱う売り場も増え活況を呈しています。

一方で「モノ＝商品はできたが、売れない・伝わらない」という悩みも増えているようです。

地域の魅力をカタチにする商品やサービスは、売り場を得て、消費者の手に届き、生活の中で居場所を作り、そこに喜びを生み出すものであってほしい。事業者の方が地域を大切に思う気持ち。何度も試行錯誤しながら挑戦する商品化への熱意。その姿勢に強く共感していることが私どものスタート地点です。私たちはマーケティング&コミュニケーションを専門領域としています。その知見やノウハウを地域資源を活用する商品・サービス化、事業化プロセスに取り入れることで、届けたい人に届けるための商品・サービス開発、そして市場開発をお手伝いします。

株式会社STUDIO K 代表取締役 中島秋津子

会社概要

企業名 株式会社STUDIO K(スタジオケイ)

設立 2014年9月(創業 2007年4月9日)

代表取締役 中島 秋津子

所在地 〒890-0053
鹿児島市中央町14-9三森ビル302

電話番号 099-203-0477

FAX番号 099-203-0478

E-mail info@studiok-co.jp

URL <http://studiok-co.jp>

事業内容

地域資源である食の魅力を高め伝えるための事業支援を通じて、作り手の喜び・地域の魅力・幸せな食卓が増えることをめざします。

○食とデザイン事業

○食とマーケティング事業

○食と地域力事業



〒890-0053 鹿児島市中央町14-9 三森ビル302

TEL.099-203-0477 FAX.099-203-0478

E-mail:info@studiok-co.jp

<http://studiok-co.jp>



STUDIO K
food business & marketing

つながりたい、伝えたい
おいしい鹿児島。
おいしいローカル。

風土のFoodを、ニッポンの“おいしい！”へ。

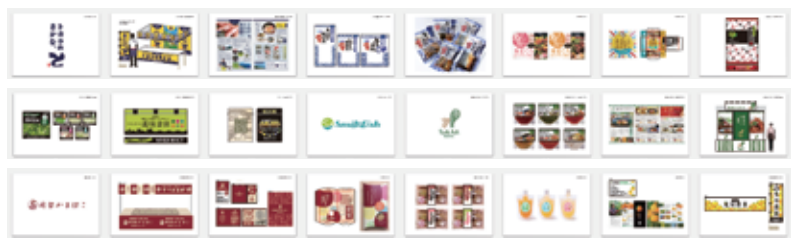
企業や地域の事業拡大を「伝える」面からサポートします。

事業内容

食卓が見えるデザインを。
食べたい!気持ちをビジュアル化

食とデザイン事業

- パッケージ、展示会、店頭デザイン
- 会社案内、パンフレット、WEBの企画編集
- コミュニケーション戦略、PR、イベント企画 など



人が感じる味は、舌のみで評価をするわけではありません。盛り付けや食卓の雰囲気重要なと同様、食品のパッケージや提供される情報も「脳を感じる味」を左右します。心をこめて生産・製造・提供される食品と食卓の間を幸せな形でつなぐデザインを心がけています。



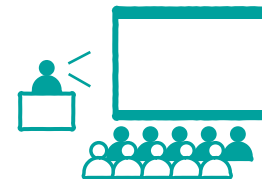
地域を食で活性化。
可能性を引き出すプロジェクト

食と地域力事業

- 企業、地域、団体のブランド化、PR、事務局・運営
- セミナー・研修のコーディネート、講師 など



地域や団体がもつ食の地域資源を、いかに発見し、価値ある商品・サービス化を行い、地域の事業力・ブランド力していくか。FOOD×Marketingの手法で食の資源が地域・団体の魅力となり、ブランド化をめざすためのプロジェクトの企画・運営や各種サポートを行います。



届けたい人に届けるために一。
事業と商品のマーケティング戦略

食とマーケティング事業

- 新規事業・商品の開発～調査・戦略・実行
- 食を活用したブランド化、事業拡張 など



企業の事業・商品の特徴・強みを誰に、どんな形で、どんな方法で届けられれば喜ばれるのか。未来の事業のカタチが見えるのか。真の課題発見と市場環境を踏まえ、もっとも効果的な「送り先＝相手」を設定しその人たちに「届く商品・販売プラン」を立案、「届く具現化」までの一貫したサポートにより新たな市場開発をお手伝いします。



企業理念

K's
Mission

Mission.01

作り手の喜びのために。

「商品を作る」だけでは事業は成立しません。誰かに使われてこそその「商品」であり、そこに作り手の喜びがあるはず。その、「誰かに届ける」ための具体的なサポートを提供します。

Mission.02

地域の魅力のために。

鹿児島は農林水産の第一次産業が盛んであることに加え、製造業でも5割が食に関わるものであり、観光業においても食は重要な要素となっています。食の魅力が増し、食に携わる人の魅力が伝わることで、地域の魅力化につながると考えています。

Mission.03

幸せな食卓のために。

作り手が心を込めて作り上げた食が、生活者の食生活を支えています。こだわりがある人には地域発の食を。忙しい人には調理が簡単な食を。食卓を楽しみたい人には会話が弾む食を。「それぞれの幸せな食卓」に対し、鹿児島の食ができることは大きいはず。

Topics

食×デザイン

- ・「食べたらわかる」を「見たらわかる、そして食べたくなる」へ。
- ・存在するのに見えてない独自の価値を見える化するデザイン力。

食×健康

- ・少世帯化、高齢化、食の簡便化、外部化など変化する食環境。
- ・サプリや薬のお世話になる前に日々の食で健康を作り出すためのアプローチ。

食×採用

- ・農畜水産物、加工食品、飲食など食の現場では人手不足が恒常化。
- ・食の職場の魅力を伝え、食の仕事に就きたい人の間をつなぐ情報発信。